



# 新国立劇場 2021/2022 シーズンオペラ

W. A. モーツァルト

# 魔笛

# Die Zauberflöte

2022 年 4 月 16 日(土)~4 月 24 日(日)

会場:新国立劇場オペラパレス 2022年3月20日(日)前売開始



2018 年公演より

# オペラ入門におすすめ!モーツァルト珠玉の音楽が綴る 愛と冒険のファンタジー

魔法の笛が導く不思議な物語『魔笛』は、天才モーツァルトによる愛と冒険のファンタジー。耳なじみのある美しい曲が次々に繰り出される様は、まるで音の宝石箱のよう。世界中で多くの子ども達が『魔笛』でオペラ鑑賞デビューを飾っています。

# "動くドローイング"が楽しい!現代アートの巨匠ケントリッジによる、深い知性に満ちた世界

ウィリアム・ケントリッジのプロダクションは、素描をプロジェクションに用いた神秘的な舞台。人間の影と光を対比させる映像美と「善」 や「カ」についての洞察に満ちた傑作で、ケントリッジならではの深い知性とポエジーがあふれ出します。

# 名匠カエターニのもと、鈴木准、砂川涼子ら日本を代表する歌手が集結

指揮は熱狂的ファンの多い名匠カエターニが新国立劇場初登場。しなやかな美声のテノール鈴木准、情感豊かで可憐な表現が人気の砂川涼子ら、日本を代表する歌手たちが勢揃いし、モーツァルト最高のファンタジーをお届けします。

- \* 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じた新時代の生活様式に基づき、演出の一部を変更して上演します。
- \*招聘指揮者につきましては、出入国制限の状況により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

<資料·写真のご請求、ご取材のお問い合わせ> 新国立劇場 制作部オペラ 広報担当 高梨木綿子

Tel:03-5352-5733/Fax:03-5352-5709/E-Mail: takanashi\_y2525@nntt.jac.go.jp

## モーツァルト珠玉の音楽が綴る、愛と冒険のファンタジー『魔笛』



モーツァルトのオペラ『魔笛』は"ジングシュピール(歌芝居)"として作曲された、愛と冒険のファンタジー。子どもたちにも耳なじみのある曲が多く、世界中で多くの子供たちが『魔笛』でオペラ鑑賞デビューを飾っています。「おいらは鳥刺し」「パ・パ・パ」といった親しみやすい曲、夜の女王の歌う有名なアリア「地獄の復讐はわが心に燃え」など聴きどころが満載で、モーツァルト晩年の美しい曲が次々に繰り出される様はまさに"音の宝石箱"のようです。さらに、『魔笛』は単純なファンタジーを超え、友愛の精

神や人間が克己し成長していく様が描かれ、最終場では崇高な精神と音楽が劇場を至福の空間へ変貌させます。無二の傑作として大人のファンも多い、奥行きの深い作品です。

## "動くドローイング"が楽しい!深い知性とポエジー、問いかけに満ちたケントリッジ版『魔笛』

南アフリカ出身の現代アートの巨匠ウィリアム・ケントリッジの『魔笛』は、素描(ドローイング)を用いた神秘的な舞台。ケントリッジお得意の素描をコマ撮りして製作した映像がふんだんに用いられ、人間性の影と光を対比させる素朴な映像美、そして舞台からあふれ出すケントリッジならではの深い知性とポエジーが作品の本質を伝えます。

ケントリッジの『魔笛』は友愛の精神に満ち、ケントリッジの「人を愛する」という思想と『魔笛』が結びついた舞台です。一方で、この演出では『魔笛』が内包する啓蒙思想に植民地主義を通して光を当て、「善」や「カ」についての洞察が込めら



れています。全編に散りばめられた様々な象徴を読み解いていく面白さもあり、「『魔笛』は何十回も観た」という方々も決して飽きさせません。



ケントリッジ版『魔笛』は 200 年にモネ劇場、リール歌劇場(フランス)、ナポリ・サンカルロ歌劇場、カーン歌劇場(フランス)の共同制作によって初演され、その後アフリカ、アメリカ各国まで世界中で大ヒットとなり、シャンゼリゼ劇場(パリ)、ミラノ・スカラ座、エクサンプロヴァンス音楽祭などでも上演されました。新国立劇場では大野和士芸術監督就任第一作として2018/2019 シーズン開幕に新制作上演、多層的な魅力が絶賛され、「新しい船出にふさわしい」と大いに話題になりました。

# 名匠カエターニ指揮、鈴木准、砂川涼子、安井陽子ら日本を代表する歌手が集結

指揮は名匠カエターニが新国立劇場初登場。ショスタコーヴィチ交響曲全集で熱狂的ファンを集めるカエターニですが、数々の歌劇場の首席指揮者や音楽監督を歴任、オペラにも活動の軸足を置いており、今回は日本でオペラを指揮する待望の機会となります。試練に臨む王子タミーノには、しなやかな美声のテノール鈴木准、パミーナには情感豊かで可憐な表現が人気のプリマドンナ砂川涼子が出演。夜の女王は実力派ソプラノ、安井陽子が圧倒的なコロラトゥーラを披露します。ザラストロには、今年『さまよえるオランダ人』オランダ人で、異界の人物の魅力を表現し絶賛された河野鉄平が出演。パパゲーノ&パパゲーナには近藤圭、三宅理恵と、伸び盛りの世代の実力派が登場します。日本を代表する歌手たちが勢揃いし、モーツァルト最高のファンタジーをお届けします。

## く「魔笛」あらすじ>

【第1幕】森で大蛇に襲われ、恐ろしさの余り気絶してしまった王子タミーノ。そこに夜の女王に仕える3人の侍女がやってきて大蛇を退治し立ち去る。タミーノが目覚めると大蛇が死んでいるのにびっくり。やってきた鳥さしのパパゲーノに尋ねてみると、大蛇を退治したのは自分だと誇らしげに語る。が、それは嘘で、罰として3人の侍女がパパゲーノの口に鍵をかけてしまう。3人の侍女は、夜の女王の娘パミーナの肖像画をタミーノに見せ、邪悪なザラストロにさらわれた彼女を救ってほしいと願う。パミーナに一目惚れしたタミーノは引き受ける。お礼に夜の女王は、タミーノに魔法の笛、口の鍵の解けたパパゲーノに銀の鈴を授ける。

パパゲーノはザラストロの神殿にいるパミーナのもとにたどり着き、タミーノが助けにくることを伝える。喜ぶパミーナ。タミーノは神殿の門に到着するが、弁者によれば、ザラストロは暴君ではなく賢人で、高慢な夜の女王からパミーナをかくまっているのだという。そしてザラストロが登場。タミーノとパ





パゲーノは神殿に招き入れられる。

【第2幕】 タミーノは、徳と正義を得るため神殿で試練を受けることに。試練を経れば妻に会えると言わたパパゲーノも、しぶしぶ承諾する。一方パミーナのもとには夜の女王が現れ、「ザラストロを殺せ」と命じて短剣を渡す。悩むパミーナに、ザラストロは、「神殿では愛だけが暴力に打ち勝つ」と語る。タミーノとパパゲーノの最初の試練は、喋ってはいけない「沈黙」の試練。タミーノはパミーナとも喋れず、次の試練のため彼女と別れねばならない。彼の態度にパミーナは絶望して自殺をはかるが、3人の童子が止める。

その後タミーノとパミーナは再会し、最後の「火」「水」の試練を2人で乗り越える。女房がほしいとぼやくパパゲーノは試練などお構いなしだが、努力は認められ、伴侶のパパゲーナと出会う。夜の女王たちは滅び、ザラストロ、タミーノ、パミーナたちは神を讃える。





#### ~鑑賞のご参考に~

大野和士のオペラ玉手箱 with Singers Vol.1『魔笛』 YouTube 公開中! 🖙 https://youtu.be/lAjku4UJtEk

大野和士(新国立劇場オペラ芸術監督)自らがピアノを弾き、歌手による歌唱を交えながら、ユーモアたっぷりに『魔笛』の魅力をご紹介。 出演:大野和士(ピアノ・お話)、長谷川顯(ザラストロ)、鈴木准(タミーノ)、馬原裕子(パミーナ)、吉川健一(パパゲーノ)、西尾友香理(パパゲーナ)、高橋維(夜の女王)ほか

## く主要キャスト・スタッフプロフィール>

## 【指揮】オレグ・カエターニ

Oleg CAETANI

ローマ、モスクワ、サンクトペテルブルクで学ぶ。RAIコンクール、カラヤンコンクール優勝。ベルリン州立歌劇場でキャリアを開始し、ワイマール国民劇場、フランクフルト歌劇場、ヴィースバーデン州立劇場、ケムニッツ歌劇場で首席指揮者、音楽総監督を歴任。2005年~09年、メルボルン交響楽団音楽監督。ミラノのジュゼッペ・ヴェルディ管弦楽団に頻繁に招かれるほか、ドレスデン・シュターツカペレ、バイエルン放送交響楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ウィーン交響楽団、バンベルク管弦楽団、東京都交響楽団などに客演。ヴェルディ、プッチーニ、ワーグナーなどをレパートリーに20世紀の作品にも注力しており、特にショスタコーヴィチに精力的に取り組む。フランクフルト歌劇場『鼻』では、自らテキストをドイツ語へ翻



訳。各国でショスタコーヴィチのオペラ、協奏曲などの現地での初演を度々行い、ショスタコーヴィチ交響曲全集も録音している。01年『トゥーランドット』でミラノ・スカラ座デビュー。最近の活動にはイングリッシュ・ナショナル・オペラ『恋するサージョン』『蝶々夫人』『ラ・ボエーム』、ケルン歌劇場『人間の声/青ひげ公の城』『ドン・カルロ』、ベルリン・ドイツ・オペラ、ノルウェー国立オペラ『蝶々夫人』、英国ロイヤルオペラ『トスカ』、ノルウェー国立オペラ、フィンランド国立歌劇場『ムツェンスク郡のマクベス夫人』、トリエステ・ヴェルディ劇場『真珠採り』『コジ・ファン・トゥッテ』『カルメン』、ワイマール国民劇場『オテロ』などがある。新国立劇場初登場。

## 【演出】ウィリアム・ケントリッジ

William KENTRIDGE

南アフリカ生まれ。ドローイング、アニメーションフィルム、演劇活動やオペラ演出で国際的に評価されている現代美術家。政治学及びアフリカ学を学んだ後、ヨハネスブルク・アート・ファンデーションとパリ・エコール・ルコックで学ぶ。その活動は様々な手法やジャンルの相互的な融合から生まれ、南アフリカの社会的背景である植民地主義やアパルトヘイトといった負の遺産が反映されている。パステルや木炭のドローイングをコマ撮りした映像作品が多く、その理論は、ストップモーションや初期の特殊効果という映画の技術史そのものによる。1990年代より国際的に評価を高め、カッセルのドクメンタ、ニューヨーク近代美術館、ウィーン・アルベルティーナ、サンフランシスコ近代美術館、フィラデルフィア美術館、ルーヴル美術館、メトロポリタ



ン美術館、テート・モダンなどで個展が開かれる。近年はオペラ演出も多く、『ウリッセの帰還』『魔笛』『鼻』『ルル』『ヴォツェック』といった作品で、モネ劇場、エクサンプロヴァンス音楽祭、イングリッシュ・ナショナル・オペラ、リヨン歌劇場、オランダ国立オペラ、ザルツブルク音楽祭、メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座などに登場している。ゴスラーの皇帝の指環賞、カーネギー賞、スタンダート銀行ヤングアーティスト賞、レッドリボン短編映画賞、京都賞、フランス芸術文化勲章コマンドゥール、アストゥリアス皇太子賞、高松宮殿下記念世界文化賞など数々の賞を受賞している。

#### 【ザラストロ】河野鉄平(バス)

KONO Teppei

クリーブランド音楽院大学卒業、同大学院修了。2003年サンフランシスコオペラ・メローラオペラプログラム参加。同年『フィガロの結婚』フィガロでオペラデビュー。06年、シカゴ芸術大学ディプロマコース及びシカゴ・オペラ・シアター研修プログラム修了。同年シンガポールでも『フィガロの結婚』に出演。アメリカで23年間過ごし、帰国後は17年小澤征爾音楽塾『カルメン』スニガ、18年セイジ・オザワ松本フェスティバル『ジャンニ・スキッキ』ベットなどで好評を博す。これまでに『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール/騎士長、『カルメン』エスカミーリョ、『ドン・カルロ』フィリッポ二世、『シモン・ボッカネグラ』フィエスコ、『アイーダ』



|報道用資料| 2021/2022 魔笛

ランフィス、『ファウスト』(ハイライト)メフィストフェレス、『エウゲニ・オネーギン』グレーミン公爵などに出演。21年には二期会『タンホイザー』ラインマル、『魔笛』 弁者、武士2に出演。新国立劇場では20年『夏の夜の夢』パック(台詞役)に出演したほか、22年『さまよえるオランダ人』オランダ人に出演し称賛を集めた。二期会会員。

#### 【タミーノ】鈴木 准(テノール)

SUZUKI Jun

東京藝術大学大学院にて音楽博士号取得。松田トシ賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。2010 年度に同大学の特別研究員として渡英。これまでに『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、『魔笛』タミーノ、『後宮からの逃走』ベルモンテ、一柳慧『愛の白夜』ヨーニスなどに出演したほか、ブリテン『カーリュー・リヴァー』狂女役をロンドン、オーフォードで演じ好評を得た。14 年にはびわ湖ホール『死の都』にパウル役で出演し絶賛される。15 年には神奈川県民ホール『金閣寺』柏木に出演。新国立劇場では『魔笛』タミーノ、『夕鶴』与ひょう、『沈黙』モキチ、『タンホイザー』ハインリヒ、『鹿鳴館』久雄、『パルジファル』 小姓、『フィデリオ』ジャキーノ、『タンホイザー』ヴァルター、演奏会形式『コジ・ファン・トゥッテ』フェルランドに出演。21/22 シーズンは『ニュルンベルクのマイスタージンガー』ウルリヒ・アイスリンガー、『さまよえるオランダ人』舵手にも出演した。松本隆現代語訳による CD「冬の旅」「白鳥の歌」をリリース。二期会会員。



#### 【夜の女王】安井陽子(ソプラノ)

YASUI Yoko

桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。二期会オペラ研修所第43期マスタークラス修了。文化庁在外研修員としてウィーンに留学、ウィーン国立音楽大学研究課程声楽科修了。クラーゲンフルト市立劇場のヘンツェ『若き貴族』イーダで欧州デビュー。同国フォアアールベルク音楽劇場『魔笛』夜の女王、ブレゲンツ音楽祭およびザンクト・ベルテン音楽祭でオッフェンバック『青ひげ』小姓、ロザリンデに出演し高い評価を受ける。国内では08年東京二期会『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタで本格デビュー。新国立劇場では『魔笛』夜の女王、『ジークフリート』森の小鳥、『鹿鳴館』顕子、『ばらの騎士』ゾフィー、『アラベッラ』フィアッカミッリ、『ファルスタッフ』ナンネッタ、『ホフマン物語』オランピアバレエ『カルミナ・ブラーナ』ソプラノ・ソリスト



など数多く出演。コンサートでも、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」「四季」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、メンデルスゾーン「エリア」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、フォーレ「レクイエム」、マーラー「交響曲第4番」「千人の交響曲」、ゴリホフ「3つの歌ーソプラノと管楽器のための」(日本初演)などのソリストとして活躍している。二期会会員。

## 【パミーナ】砂川涼子(ソプラノ)

SUNAKAWA Ryoko

武蔵野音楽大学首席卒業。同大学院修了。第69回日本音楽コンクール第1位ならびに海外派遣特別賞受賞。第16回リッカルド・ザンドナイ国際声楽コンクールでザンドナイ賞など受賞多数。2001~04年江副育英会オペラ奨学生として渡伊。05年五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2000年新国立劇場小劇場オペラ『オルフェオとエウリディーチェ』エウリディーチェで本格的にデビュー。藤原歌劇団『ランスへの旅』コリンナ、『ラ・ボエーム』ミミ、『ドン・パスクワーレ』ノリーナ、『フィガロの結婚』伯爵夫人、日生劇場『カプレーティ家とモンテッキ家』ジュリエッタ、びわ湖ホール『死の都』マリエッタ、『椿姫』ヴィオレッタなどに出演を重ね、日本を代表するソプラノの一人として活躍中。新国立劇場では『トゥーランドット』リュー、『ドン・ジョヴァンニ』ツェ



ルリーナ、『カルメン』ミカエラ、『ホフマン物語』アントニア、『魔笛』パミーナ、『ウェルテル』ソフィー、『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタなどに出演。 21年7月には『カルメン』ミカエラ、22年2月には『愛の妙薬』アディーナに出演。武蔵野音楽大学非常勤講師。藤原歌劇団団員。

#### 【パパゲーナ】三宅理恵(ソプラノ)

MIYAKE Rie

東京音楽大学卒業、同大学院修了。バード音楽院特待奨学生修士課程修了。ドーン・アップショウに師事。これまでに小澤征爾音楽塾『カルメン』フラスキータ、日生劇場『フィデリオ』マルチェリーネ、パーヴォ・ヤルヴィ指揮NHK交響楽団『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、藤倉大作曲『ソラリス』(日本初演)ハリー、東京二期会『ファルスタッフ』ナンネッタなどに出演。オペラ以外にも、F・ルイージ指揮「復活」、小澤征爾指揮「第九」や「マエストロ・オザワ80歳バースデー・コンサート」に唯一の日本人女性ソリストとして出演したほか、フォーレ「レクイエム」、シューベルト「ミサ曲第5番変イ長調」、モーツァルト「レクイエム」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、カール・ジェンキンス「レクイエム」、アンドリュー・ロイド・ウェバー「レクイエム」など宗



教曲のソリストとして活躍。新国立劇場では『パルジファル』花の乙女、鑑賞教室『愛の妙薬』ジャンネッタ、「『ジークフリート』ハイライトコンサート」森の小鳥に出演している。21年4月には『夜鳴きうぐいす』タイトルロールに、夏には『Super Angels スーパーエンジェル』にも出演。22年5月には『オルフェオとエウリディーチェ』アモーレにも出演予定。二期会会員。

#### 【パパゲーノ】近藤 圭(バリトン)

KONDO Kei

国立音楽大学卒業。同大学院を首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第9期修了。ロームミュージックファンデーション奨学生として、ドイツ・ハンブルクに留学。沼尻竜典指揮トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ定期公演『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、『フィガロの結婚』伯爵役で2年連続出演。小澤征爾指揮『子供と魔法』に時計役、東京二期会『ナクソス島のアリアドネ』ハレルキン、日生劇場『リア』フランス国王、『ラ・ボエーム』ショナール、グランドオペラ共同制作『カルメン』モラレスなどに出演。19年は東京芸術劇場『ドン・ジョヴァンニ』マゼット、小澤征爾音楽塾『カルメン』ダンカイロに出演している。新国立劇場には16年『魔笛』パパゲーノに急遽出演して本格的にデビューし、20年『夏の夜の夢』ディミートリアス、高校生のためのオペラ鑑賞教室・ロームシアター京都公演『魔笛』パパゲーノに出演している。二期会会員。



#### 新国立劇場 2021/2022 シーズンオペラ W.A. モーツァルト **魔笛**

Wolfgang Amadeus MOZART / Die Zauberflöte 全2幕〈ドイツ語上演/日本語及び英語字幕付〉

【公演日程】 2022 年 4 月 16 日(土)14:00/18 日(月)18:30/20 日(水)14:00/23 日(土)14:00/24 日(日)14:00 【会場】新国立劇場 オペラパレス

【チケット料金】 S:27,500 円 · A:22,000 円 · B:15,400 円 · C:8,800 円 · D:5,500 円・Z:1,650 円 【前売開始】 2022 年 3 月 20 日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じた新時代の生活様式に基づき、演出の一部を変更して上演します。

※招聘指揮者につきましては、出入国制限の状況により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

指揮・・・・・・・・・・ オレグ・カエターニ Oleg CAETANI Conductor 演 出・・・・・・・・・・・・・・・・ウィリアム・ケントリッジ Production William KENTRIDGE 美術・・・・・・・・・・・・・・・ウィリアム・ケントリッジ Set Design William KENTRIDGE ザビーネ・トイニッセン Sabine THEUNISSEN 衣 裳 ・・・・・・・・・・・・・ グレタ・ゴアリス Costume Design Greta GOIRIS Lighting Design Jennifer TIPTON プロジェクション ・・・・・・・・ キャサリン・メイバーグ Catherine MEYBURGH Projection Design 

Stage Manager MURATA Kensuke

 ザラストロ
 河野鉄平

 Sarastro
 KONO Teppei

 タミーノ
 鈴木 准

 Tamino
 SUZUKI Jun

 弁者・僧侶 I・武士 I
 町 英和

Sprecher/Erster Priester/Zweiter Geharnischter MACHI Hidekazu

僧侶Ⅱ・武士 I ・・・・・・・・・・・・・ 秋谷直之 Zweiter Priester/Erster Geharnischter AKITANI Naoyuki

Erste Dame MASUDA Noriko 侍女 II · · · · · · 小泉詠子

Zweite Dame KOIZUMI Eiko 侍女Ⅲ ······ 山下牧子

Dritte Dame YAMASHITA Makiko

童子 I 前川依子 前川依子

Erster Knabe MAEKAWA Yoriko 童子Ⅱ ····· 野田千恵子 Zweiter Knabe NODA Chieko 童子Ⅲ ···· 花房英里子

Monostatos MASUJIMA Tadahiro

合唱指揮 · · · · · 三澤洋史

Chorus Master MISAWA Hirofumi 合 唱 · · · · · · · 新国立劇場合唱団

ChorusNew National Theatre Chorus管弦楽東京フィルハーモニー交響楽団OrchestraTokyo Philharmonic Orchestra

Production of Aix-en-Provence Festival and Rouen Opera, created at Théâtre de la Monnaie in 2005

芸術監督 · · · · · · · · 大野和士
Artistic Director ONO Kazushi

公演情報 WEB サイト https://www.nntt.jac.go.jp/opera/die-zauberflote/

【チケットのご予約・お問い合わせ】 新国立劇場ボックスオフィス TEL:03-5352-9999 (10:00~18:00)

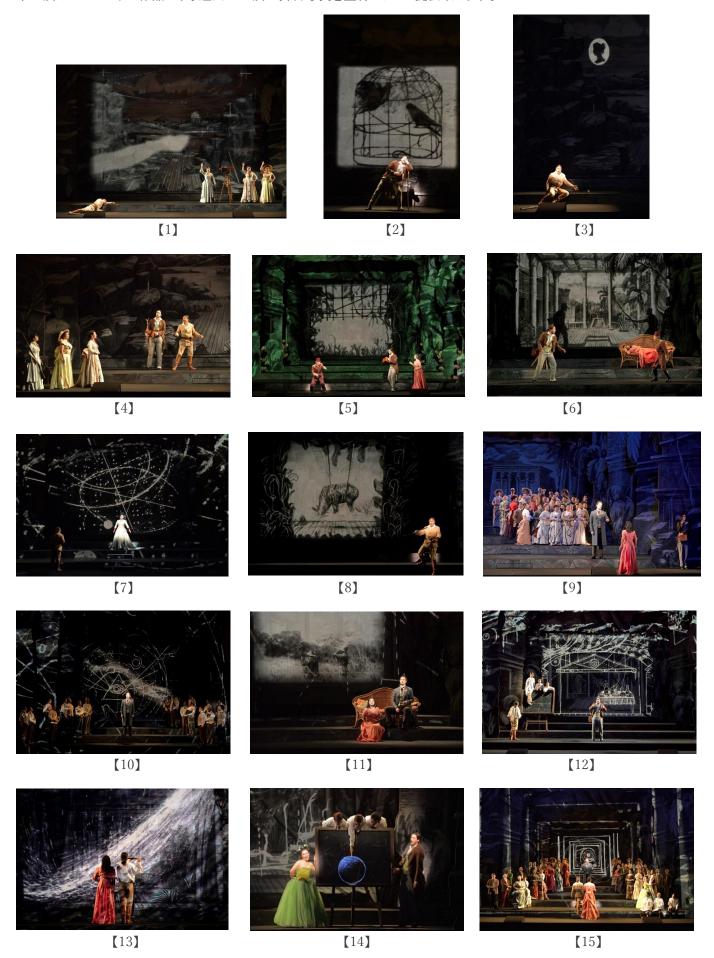
新国立劇場Webボックスオフィス http://pia.jp/nntt/

【チケット取り扱い】チケットぴあ、イープラス、ローソンチケットほか

- \* Z席 1,650 円:公演当日朝 10 時より、新国立劇場 Web ボックスオフィスほかで販売。1人1枚。電話予約不可。
- \* 当日学生割引(50%)、ジュニア割引(20%)、高齢者割引、障害者割引、学生割引、当日学生割引(50%)など各種割引あり。\*未就学児入場不可。
- \* 新国立劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防への取り組みと主催公演ご来場の皆様へのお願い https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23\_017576.html

報道用資料

本公演はレパートリー作品です。過去の上演の舞台写真を宣材としてご提供致します。



新国立劇場『魔笛』2018 年公演より 撮影:寺司正彦